

事業体(団体)名	北九州市上下水道局
事業名称	JICAカンボジア国水道事業人材育成プロジェクトフェーズ3
実施期間	2012年11月～2017年11月(予定)
主催機関	JICA
事業概要・目的	カンボジアは、内戦が終息した平成3年以降、「安全な水へのアクセス」を国復興のための最重要課題として取り組んでおり、都市部及び郡部の国民に対して「水アクセス」を可能とする国家目標を掲げ、諸対策を実施している。北九州市上下水道局は、厚生労働省及びJICAの要請を受け、人材育成を目的とした技術協力に参画している。現在、地方8都市において、水道局の経営能力向上を目的とした事業に取り組んでいる。 2014年実施内容:長期専門家(1名)、短期専門家(6名)派遣
対象(相手)国・機関名	カンボジア、工業・手工芸省
事業名称	JICA草の根技術協力事業「シムリアップ市における水道施設管理能力の向上事業」
実施期間	2013年～2015年
主催機関	北九州市上下水道局
事業概要・目的	水需要の急激な増加に対応するためシムリアップ水道公社は浄水施設の拡張を計画しており、北九州市は施設設計に関わる技術支援を行う。また、薬品注入設備を改善し、安全な水の安定供給を確保するとともに、既存避雷設備の改修を行う。 活用事業:JICA草の根技術協力事業 2014年実施内容:研修生受け入れ、現地技術指導
対象(相手)国・機関名	カンボジア、シムリアップ水道公社
事業名称	JICA草の根技術協力事業「ベトナム・ハイフォン市における配水管網管理能力向上事業」
実施期間	2013年～2015年
主催機関	北九州市上下水道局
事業概要・目的	ベトナム・ハイフォン市は、無収水量を10%以下に削減するため、本市上下水道局の有する配水ブロック技術を導入することを決定しており、本市は、ハイフォン市側の決定を人材育成面で支援する目的で、配水ブロック技術を含む配水管網の維持管理について技術協力を実施する。 活用事業:JICA草の根技術協力事業 2014年実施内容:研修生受け入れ、現地技術指導
対象(相手)国・機関名	ベトナム、ハイフォン市水道公社
事業名称	JICA草の根技術協力事業「ミャンマー・マンダレー市における浄水場運転管理能力の向上事業」
実施期間	2013年～2016年
主催機関	北九州市上下水道局
事業概要・目的	2013年より、ミャンマーマンダレー市の要請により技術協力を開始。浄水施設(消毒設備)を改善し、安全な水の安定供給を確保するとともに、浄水場の適正な運転・維持管理指導、水質分析技術の向上を図っている。 活用事業:JICA草の根技術協力事業 2014年実施内容:研修生受け入れ、現地技術指導
対象(相手)国・機関名	ミャンマー、マンダレー開発委員会

事業体(団体)名	北九州市上下水道局
事業名称	海外水ビジネスの取り組み
実施期間	2010年～
主催機関	北九州市海外水ビジネス推進協議会、北九州市上下水道局
事業概要・目的	<p>北九州市では、これまで培ってきた国際技術協力の実績やアジア諸都市とのネットワークなど本市独自の強みを活かし、北九州市海外水ビジネス推進協議会を中心に官と民が力を結集し、一丸となった活動を行い、海外水ビジネスの発展、併せて国際貢献に取り組んでいる。</p> <p>協議会では、これまでの技術協力で培った人的ネットワークを持つカンボジア、ベトナム・ハイフォン市、中国・大連市、インドネシアを対象に、参加企業や関係機関の情報共有を図り、海外展開の手法の検討、具体的な案件形成にむけ、一丸となった活動を行っている。</p>
対象(相手)国・機関名	カンボジア、ベトナム、インドネシア、中国・大連市